

収受番号: 321

サービス評価結果提出届 (兼受理書)

健康福祉局介護事業指導課 あて

(太枠内のみ記入してください。)

提出日: 2026年1月27日

届出者	サービス種別 (該当に○)	○	認知症対応型共同生活介護	○	介護予防 認知症対応型共同生活介護						
	事業所番号	1	4	7	0	2	0	1	1	7	7
	事業所名	愛の家グループホーム横浜菅田									
	事業所所在地	(〒 221-0864) 横浜市神奈川区菅田町 2975-75									
	担当者名	大河原 聡子									
	連絡先	電話	045-488-6280				FAX	045-488-6281			

次のとおり、資料を添えて提出します。

外部評価実施方法 ※実施した方法に○を記入してください	外部評価機関による評価	○	運営推進会議における評価
外部評価受審結果表受理日又は 運営推進会議における評価実施日	2025年 12月 20日		
添付書類 (チェック欄にレ)	チェック欄	✓	自己評価及び外部評価結果※(外部評価の緩和適用年度は自己評価のみ)
		✓	目標達成計画 (毎年度提出が必要です)
		✓	返信用封筒 (110円切手を貼り、返信先を明記した長3封筒)

※運営推進会議における評価の場合は、「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール」を提出してください。
外部評価の緩和適用年度に提出する自己評価は神奈川県が定める様式を活用して提出してください。

(以下は記入しないでください。)

次のとおり、サービス評価結果報告書を受理しました。

報告書受理日	8年2月3日	実施年度	7年度			
受理内容	○	自己評価結果	○	外部評価結果	○	目標達成計画
次回実施期限	9年3月31日					

<次回外部評価実施後、評価機関から受審結果表を受理した日から1か月以内に報告書を提出して下さい>

<この受理書は再発行しません。外部評価の緩和の適用を受ける際に必要なため、保管してください>

【発行】横浜市健康福祉局介護事業指導課 電話 045-671-3466 FAX045-550-3615

受付担当者:



自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1470201177	実施年度	R7年度
法人名	メディカル・ケア・サービス株式会社		
事業所名	愛の家グループホーム横浜菅田		
所在地	(221-0864) 横浜市神奈川区菅田町 2975-75		
サービス種別	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護	定員 9名	計 18名
	<input checked="" type="checkbox"/> 介護予防認知症対応型共同生活介護	ユニット数	2ユニット
自己評価作成日	2025年10月15日	評価結果 市町村受理日	

2. 運営推進会議開催日時・場所

日時	R7年12月20日 14時～15時	場所	愛の家グループホーム横浜菅田2F
----	-------------------	----	------------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人数
委員	利用者又は利用者の家族	18人
	地域住民の代表者	9人
	当該サービスに知見を有する者	2人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	1人
	介護従業者	2人

4. 事業所の特徴

機能訓練に特に力を入れているホームです。サイクルマシンや平行棒を利用しながらトレーニングに力を入れています。ミニジムコーナーも5年目に入り、継続しております。散歩にもほぼ毎日出掛けており、ホーム内に閉じ籠らず、外への解放感を味わえる様に努めています。居室に籠っておられる時間は少なく、フロアでレクや体操、脳トレ、お手伝いと入居者様の活躍の場所が多いのも良い特徴です。

見学のお客様や外部の来訪者からも「明るくて皆さん感じ良いホームですね」とお褒めのお言葉をよく頂きます。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

1F ひまわりユニット

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<ul style="list-style-type: none"> Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	理念が浸透しており、実践に向けて出来る事も理解できている。「どこよりも入居したくなるホームを目指します」の理念は今後も継続する。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<ul style="list-style-type: none"> A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない 	入居者様をお連れしての営業活動は、続けている。入居前にお世話になった地域包括や老健等を訪問しご挨拶しているが、人欠によりスタッフ、管理者共に余裕がなく地域との繋がりは消極的であった。	最近では一人での営業が主であった。感染者が下火になった時は入居者様を営業にお連れする場合もある。この取り組みはとても効果があるのではないか。継続してほしい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<ul style="list-style-type: none"> Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	運営推進会議の開催は充実している。積極的な意見交換はできていない。複数の事業所の会議に参加している方々からも会議の内容を褒めて頂けることもあった。	地域包括との意見交換や、薬局による健康相談、骨密度測定等をご家族にもやって頂く等を運営推進会議で行った。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> A. 充分にできている Ⓒ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	地域包括とは運営推進会議に毎回参加頂き情報交換している。地域の認知症で困っている方の相談や入居相談も受けている。運営上不明点は「高齢者事業支援課」へ連絡し助言頂いている。	入居者様にとって最善の取組みを常に考えており、行政にも相談してヒントを頂いている。いつも協力して頂いている関係性である。継続してほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	身体拘束の研修は定期的に行い頭に叩き込まれている。玄関の施錠はあるも一般的な家庭の玄関の施錠は防犯対策の一環でありもはや常識と考える。危険な時に咄嗟に出る「座って」は代替ワードに置き換える工夫をしている		<ul style="list-style-type: none"> Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	身体拘束をしている事実を見たこともないです。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている	<ul style="list-style-type: none"> Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	3か月ごとに「虐待不適切ケアチェック」を行い何が不適切ケアになるかをしっかりと学び、細かくチェックしている。スタッフのメンタルチェックとサポートも欠かさない。		<ul style="list-style-type: none"> Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	安心しています。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>少しでも自立して生活が送れる様健康管理をしている。成年後見人については2名の方が居られ、どの様な方に後見人制度が必要かを定期研修にて学んでいる。</p>			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>契約時のみならず、契約前や契約後にも親切丁寧な説明を心がけ少しでも不明点、不安があればすぐに確認の連絡を頂き回答させて頂いている</p>			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>運営推進会議での意見交換にて運営に反映できる点が多い。日常的に連絡を取り合い、ご意見を頂いている。ご家族への電話連絡時に頂いたご意見は検討している。</p>	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>家族の意見要望はお聞きする機会は様々な機会をとらえている。ご意見を形にすべく努力し、意見だけに終わらず実際に形にして運営に反映している。</p>	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>職員会議やユニット会議にて意見を聞く機会が多い。会議以外でも入居者様やホーム運営について出た意見提案はユニークであり採用している。</p>			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>生産性向上の取組として様々な分野で電子化が進行している。キャリアパスにて職員の働きは評価されているが個々のやりがいを保持する事が困難な場合もある</p>	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>この質問はご家族等から、給与水準等の外部評価がしにくい。との池が多いが外部評価としては職場環境はとても良い環境であると感じる、と言ったご意見を多く戴いた。</p>	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>今期は法人外の実務者研修を2名が受講した。専門的知識も必要だが今後入社を控えた新卒の教育に関しては教育する側の教育が必須であり新時代の人材の教育の難易度の高さを感じる。</p>	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>「職員のメンタルケアを重視すべき」というご意見もある。新卒や新しいスタッフが長く続かないがその他のスタッフの頑張りは素晴らしい、というご意見あり。</p>	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナ禍以降、機会を逸している。管理者は営業等で多少のネットワークはあるも、職員の相互訪問や勉強会等の活動が出来ていない。</p>			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居者様の「できること」に着目し、職員とご入居者様が協力しグループホームでの生活を支援している。(調理補助や掃除、庭整備等)			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や外出により馴染みの関係性の再開の支援が出来るようになってきた。馴染みの場所への継続は実際にはかなり難しい。	ご親戚の面会も解禁され関係性が再開したご家族もあり、認知症にとって馴染みの人たちに会うことは大切であることを改め理解する。ホーム内の生活支援で手一杯でホーム外の馴染みの場所へ行くのは人員に問題あり。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	思いを発信できる方の意向の把握は出来ている。自宅へ帰りたい方へのマネジメントの困難さはある。過ごし方の希望の把握は出来るが叶えられない現実もある。理想と現実のギャップあり。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	◎. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	課題分析について生活機能向上に関しては理学療法士の専門的な助言から介護計画が作成出来ている。アイデアを反映したミニトレーニングジムも開設し結果も出ている。	ケアプランの説明をして頂く時に多職種の方の関わりがあることが分かる。理学療法士の関わりは有難く思う。と言ったご意見あり。	◎. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランの内容と説明時にきめ細やかにケアして頂けることが伝わってきます。そこまで考えて下さって有難い、と言ったご意見あり。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	◎. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当者会議前には必ず職員全員から「気づきシート」を提出してもらい介護計画に反映している。		◎. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	皆さんで話し合っ下さってプランを作って頂いてありがたい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	◎. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族のいらっしゃる入居者様に関して、家族以外に訪ねてくれる環境を積極ボランティアの支援を受けることでご本人を支える一端を担っていると思う。	日々の大変さが分かります。お花見やドライブ、いちご狩り等を計画して下さり、家族でも出来ないことを良くやって下さっている。満足しています、と言ったご意見あり。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームそのものが、スタッフ一人一人が、入居者様の暮らしを支える地域資源でもある。今までの地域資源である医療機関と共に職員それぞれが入居者様の暮らしを支える資源として多方面で支援できている。	自宅にいた時より元気に活発に過ごしている。こちらで生活する事で安全で豊かな暮らしはできていると実感します。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の日常の体調を十分に把握した上で適切な診断と処方をして頂いている。急変時の助言や指示も24時間頂けるので頼りになる			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院の方に速やかに情報提供。時には面会にて情報を得ている。入院中の拘束からの身体機能低下を最小限にする為にも治療がある程度落ち着いたら退院の話を早い段階で進めている。		A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院はあまりなかった。退院支援を早急に進めていたがご家族の都合で伸びてしまった点は課題に感じた。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームで出来る範囲の終末期の介護を誠意を込めて行っている。病院、特養との介護（医療）の違いを説明し今後の方向性を慎重に話し合っている		A. 充分にできている B. ほぼできている ㊦. あまりできていない D. ほとんどできていない	新しく入居されたご家族や自立度の高い入居者様とは契約時に取り交わす但实际上に直面した時の為に延命や終末期について予習と心構えをすべく、今後の課題と感じた。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時の備えとして繰り返しての応急処置初期対応の定期的な研修の実施と準備、24時間医療機関の助言と指示の下実践力については			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防署の協力を得て年2回の防災訓練を実施しており、避難経路、手段の把握は出来ている。地域住民の協力も得ている。ホーム側も有事の際には避難所として提供できる体制にあり、地域に貢献したい。	防災訓練はしっかり行っているが、入居者様が近年重度化しており、実際の避難は困難である場合もあると思う。火災は何とか防ぎようはあるも天災時は怪我などを最小限に食い止める点を重視して行きたい。	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に防災訓練ももっていて地域に住む人のご協力もあるので安心している。出来るだけのことをやってくれていると思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	丁寧な声掛けを心がけているが職員との精神的な距離が近く時に友人の様な話し方にならない様気を付けている。		A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴、トイレ介助はできる範囲で同性介助を実施している。個室を構えプライバシーは保護されている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	集団生活に支障がない程度にご希望はお聞きしているが自己管理が困難となった方には何をしたら良いのか混乱される前に行動パターンを選択肢をお伝えすることもある。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	手作りの食事の為、食欲をそそる匂いの中、皆様とても楽しく完食されており、できる方には調理の一部を実施頂いたり食器片付けもやっています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お便りや運営推進会議の資料にも食事の写真を載せてもらい、食事を楽しみにしていることが伝わってくる。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理栄養士により栄養バランスの良い食事の提供ができており、1日の水分と食事摂取量の管理もできている。嚥下機能低下の方にはお粥等形態を変えて	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケアを介助している。磨き残し等の介助も実施している。一部拒まれる方の支援が不十分な点は、歯科医による口腔ケアを依頼している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「入居者それぞれの口の中のことは評価する事は難しいことです。自己評価以外評価できないのではないのでしょうか
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄のパターンを掴み尿失禁の減少に向け努力している。便秘予防には牛乳、ヨーグルトの提供と共に水分摂取に力を入れている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運動量も多く水分量にも力を入れている施設なので取り組みとしてはできていると思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共同生活上では入浴回数が均等になる様に基本的な日程は決めさせて頂いている。入浴時間も寝る前を希望される方には職員が退社後の時間帯では危険である為、応じられない点もある。理想通りには行かない点は柚子湯や入浴剤で楽しんで頂くことで補っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご希望の方には、日中、居室で休まれたりTV鑑賞をさせて頂いている。夜間巡回時には近くに居る事を伝え安心して頂き、程よい空調で安眠できる様支援している。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	処方内容は職員全員が把握できる様性診記録に詳細を記録し薬の効能や副作用も学んでいる。減薬の提案もできている。W チェックの徹底にて服薬事故は起きていない。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬局の管理も良くできており職員も入居者様の内服薬に関しては周知できている。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々、様々なタイプ、パターンがある為全ての方の充実は困難であるがその方がホームで生きがいを感じて下さる様、力を引き出す努力は良くやっている。	良くやって下さっている。外出や散歩の様子の写真付きのお便りで確認している。いつも楽しそうな生き生きした表情をしている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	少人数でのドライブではあるが、イルミネーション見学には地域の支援チームと、出掛けることが出来た。花見にはよく出かけている方である。ご家族との外出も増えた。	日常的にその日の希望に沿っての外出支援は、その日が内科、歯科等の往診日であったり困難な時もある。ご本人が一番希望する外出は「ご自宅へ帰ること」である為、達成が難しい場合もある。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	購買意欲の強い方に限られてしまっているが日用品の買物は一緒にやっている。小銭を用意して自販機で買い物している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様とのお電話を希望される方には随時掛けて頂き安心して頂いている。文通をしておられる方の切手購入投函等の支援をしている			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている。	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歩行不安定な方には居室のレイアウトを変えたり簡易手摺を設置し、一人でも安全に移動できる様工夫している。共用空間はソファで寛げる様に設置している。	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価の通り。	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内での生活を楽しんで頂く為にご希望をお聞きし可能な限り叶うよう努めている。唯一、自宅で暮らしたいという願いについての代替策が講じられない。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	友人関係は殆どの方が希薄であるが暮らしの習慣や特徴については出来るだけ把握し、書道を生かした支援等、ご本人の特徴を大切にしている			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康観察に注力している。体調変化がある場合は早期に医療機関へ相談している。転倒予防の為に居室環境レイアウトを随時見直ししている。		A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充分できていると思っているが、入居者様の重症化が進み医療面で不足していると感じることも有る。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩の習慣のあった方には雨天以外、出来るだけお連れしている。昼寝の習慣のあった方には昼夜逆転にならない様、時間を決めて休んで頂いている			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	趣味等、継続できる様に寄り添って努力している。馴染みの食器の利用や仏壇等も持ち込んで頂き、本人にとってできる範囲で生活の継続と感じて頂ける様努めている		A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	すべてを持ち込むことは現実的に難しい。アルバムや仏壇、家具の一部程度である。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑩. あまりできていない D. ほとんどできていない	法事や冠婚葬祭への支援、親戚との集まりにも積極的に参加頂いてはいるが、同時に、感染症対策もお願ひしている。	ご本人の意向、希望だけで戸外や、催事に参加する事は困難であり、ご家族の意向を優先しなければならぬ点が多いと思われる。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自身の役割や楽しみをケアプランに入れ実践している。職員からの感謝や励ましの効果は大きい為積極的に感謝をお伝えするように決めている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う入居者様同士の会話の様子は日常よく見られている。家事や掃除等の活動もその方に合った支援ができ、生き生きとしている。		A. 充分にできている ⑩. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割が持ててやりがいを感じて下さることで、ここに居て楽しい、幸せ、と言って下さる入居者様は多数いらっしゃる。役割が持てない重度の方に対する支援も心がけている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑩. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との関わりは職員との買物や、管理者と営業活動に同行することで関わることが出来ているが頻度は少ない。	職員や家族の支援が無ければ難しい課題であるが、左記記述の様に出来る事を増やし実施して行きたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員とは良い関係性をもって安心して生活できている事は感じられる。ご家族や外部の方の訪問時に入居者様の表情の明るさ豊かさに感心したとのお言葉を頂いた。	細かい課題はあるも全体的にはここに住んで下さることで自宅での生活以上のメリハリのある生活や友人が新たにできる点、栄養管理や水分、健康管理が成される点等より良い日々が送れている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族のご意見に「本当に良いグループホームを選んだと思っています」とのご意見を多数いただき職員の励みになっている。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

2F あじさいユニット

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念が浸透しており、実践に向けて出来る事も理解できている。「どこよりも入居したくなるホームを目指します」の理念は今後も継続する。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊦. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様をお連れしての営業活動は、続いている。入居前にお世話になった地域包括や老健等を訪問しご挨拶しているが、人欠によりスタッフ、管理者共に余裕がなく地域との繋がりは消極的であった。	最近是一人での営業が主であった。感染者が下火になった時は入居者様を営業にお連れする場合もある。この取り組みはとても効果があるのではないかと。継続してほしい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の開催は充実している。積極的な意見交換はできている方ではないか。複数の事業所の会議に参加している方々からも会議の内容を褒めて頂けることもあった。	地域包括との意見交換や、薬局による健康相談、骨密度測定等をご家族にもやって頂く等を運営推進会議で行った。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括とは運営推進会議に毎回参加頂き情報交換している。地域の認知症で困っている方の相談や入居相談も受けている。運営上不明点は「高齢者事業支援課」へ連絡し助言頂いている。	入居者様にとって最善の取組みを常に考えており、行政にも相談してヒントを頂いている。いつも協力して頂いている関係性である。継続してほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の研修は定期的に行い頭に叩き込まれている。玄関の施錠はあるも一般的な家庭の玄関の施錠は防犯対策の一環でありもはや常識と考える。危険な時に叱咤に出る「座って」は代替ワードに置き換える工夫をしている		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束をしている事実を見たこともないです。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3か月ごとに「虐待不適切ケアチェック」を行い何が不適切ケアになるかをしっかりと学び、細かくチェックしている。スタッフのメンタルチェックとサポートも欠かせない。		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心しています。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	少しでも自立して生活が送れる様健康管理をしている。成年後見人については2名の方が居られ、どの様な方に後見人制度が必要かを定期研修にて学んでいる。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時のみならず、契約前や契約後にも親切丁寧な説明を心がけ少しでも不明点、不安があればすぐに確認の連絡を頂き回答させて頂いている			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議での意見交換にて運営に反映できる点は多い。日常的に連絡を取り合い、ご意見を頂いている。ご家族への電話連絡時に頂いたご意見は検討している。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の意見要望はお聞きする機会は様々な機会をとらえている。ご意見を形にすべく努力し、意見だけに終わらず実際に形にして運営に反映している。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員会議やユニット会議にて意見を聞く機会が多い。会議以外でも入居者様やホーム運営について出た意見提案はユニークであり採用している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生産性向上の取組として様々な分野で電子化が進行している。キャリアパスにて職員の働きは評価されているが個々のやりがいを保持する事が困難な場合もある	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	この質問はご家族等から、給与水準等の外部評価がしにくい。との池が多いが外部評価としては職場環境はとても良い環境であると感じる、と言ったご意見を多く戴いた。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今期は法人外の実務者研修を2名が受講した。専門的知識も必要だが今後入社を控えた新卒の教育に関しては教育する側の教育が必須であり新時代の人材の教育の難易度の高さを感じる。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「職員のメンタルケアを重視すべき」というご意見もある。新卒や新しいスタッフが長く続かないがその他のスタッフの頑張り素晴らしい、というご意見あり。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍以降、機会を逸している。管理者は営業等で多少のネットワークはあるも、職員の相互訪問や勉強会等の活動が出来ていない。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居者様の「できること」に着目し、職員とご入居者様が協力しグループホームでの生活を支援している。(調理補助や掃除、庭整備等)			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている ⑥. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や外出により馴染みの関係性の再開の支援が出来るようになってきた。馴染みの場所への継続は実際にはかなり難しい。	ご親戚の面会も解禁され関係性が再開したご家族もあり、認知症にとって馴染みの人たちに会うことは大切であることを改め理解する。ホーム内の生活支援で手一杯でホーム外の馴染みの場所へ行くのは人員に問題あり。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている ⑥. あまりできていない D. ほとんどできていない	思いを発信できる方の意向の把握は出来ている。自宅へ帰りた方へのマネジメントの困難さはある。過ごし方の希望の把握は出来るが叶えられない現実もある。理想と現実のギャップあり。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	⑥. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	課題分析について生活機能向上に関しては理学療法士の専門的な助言から介護計画が作成出来ている。アイデアを反映したミニトレーニングジムも開設し結果も出ている。	ケアプランの説明をして頂く時に多職種の方の関わりがあることが分かる。理学療法士の関わりは有難く思う。と言ったご意見あり。	⑥. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランの内容と説明時にきめ細やかにケアして頂けることが伝わってきます。そこまで考えて下さって有難い、と言ったご意見あり。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	⑥. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当者会議前には必ず職員全員から「気づきシート」を提出してもらい介護計画に反映している。		⑥. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	皆さんで話し合っ下さってプランを作って頂いてありがたい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	⑥. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族のいらっしゃる入居者様に関して、家族以外に訪ねてくれる環境を傾聴ボランティアの支援を受けることでご本人を支える一端を担っていると思う。	日々大変さが分かります。お花見やドライブ、いちご狩り等を計画して下さい、家族でも出来ないことを良くやって下さっている。満足しています、と言ったご意見あり。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームそのものが、スタッフ一人一人が、入居者様の暮らしを支える地域資源でもある。今までの地域資源である医療機関と共に職員それぞれが入居者様の暮らしを支える資源として多方面で支援できている。	自宅にいた時より元気に活発に過ごしている。こちらで生活する事で安全で豊かな暮らしはできていると実感します。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の日常の体調を十分に把握した上で適切な診断と処方をして頂いている。急変時の助言や指示も24時間頂けるので頼りになる			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院の方に速やかに情報提供。時には面会にて情報を得ている。入院中の拘束からの身体機能低下を最小限にする為にも治療がある程度落ち着いたら退院の話を早い段階で進めている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院はあまりなかった。退院支援を早急に進めていたがご家族の都合で伸びてしまった点は課題に感じた。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホームで出来る範囲の終末期の介護を誠意を込めて行っている。病院、特養との介護(医療)の違いを説明し今後の方向性を慎重に話し合っている		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新しく入居されたご家族や自立度の高い入居者様とは契約時に取り交わすのが実際に直面した時の為に延命や終末期について予習と心構えをすべく、今後の課題と感じた。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変時の備えとして繰り返しての応急処置初期対応の定期的な研修の実施と準備、24時間医療機関の助言と指示の下実践力はついている			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	消防署の協力を得て年2回の防災訓練を実施しており、避難経路、手段の把握は出来ている。地域住民の協力も得ている。ホーム側も有事の際には避難所として提供できる体制にあり、地域に貢献したい。	防災訓練はしっかり行っているが、入居者様が近年重度化しており、実際の避難は困難である場合もあると思う。火災は何とか防ぎようはあるも天災時は怪我などを最小限に食い止める点を重視して行きたい。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な防災訓練もしていて地域の住人のご協力もあるので安心している。出来るだけのことをやってくれていると思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	丁寧な声掛けを心がけているが職員との精神的な距離が近く時に友人の様な話し方にならない様気を付けている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴、トイレ介助はできる範囲で同性介助を実施している。個室を構えプライバシーは保護されている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	集団生活に支障がない程度にご希望はお聞きしているが自己管理が困難となった方には何をしたら良いのか混乱される前に行動パターンの選択肢をお伝えすることもある。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	手作りの食事の為、食欲をそそる匂いの中、皆様とても楽しく完食されており、できる方には調理の一部を実施頂いたり食器片付けもやっています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お便りや運営推進会議の資料にも食事の写真を載せてもらい、食事を楽しみにしていることが伝わってくる。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理栄養士により栄養バランスの良い食事の提供ができており、1日の水分と食事摂取量の管理もできている。嚥下機能低下の方にはお粥等形態を変えて	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケアを介助している。磨き残し等の介助も実施している。一部拒まれる方の支援が不十分な点は、歯科医による口腔ケアを依頼している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「入居者それぞれの口の中のことは評価する事は難しいことです。自己評価以外評価できないのではないのでしょうか
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄のパターンを掴み尿失禁の減少に向け努力している。便秘予防には牛乳、ヨーグルトの提供と共に水分摂取に力を入れている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運動量も多く水分量にも力を入れている施設なので取り組みとしてはできていると思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共同生活上では入浴回数が均等になる様に基本的な日程は決めさせて頂いている。入浴時間も寝る前を希望される方には職員が退社後の時間帯では危険である為、応じられない点もある。理想通りには行かない点は柚子湯や入浴剤で楽しんで頂くことで補っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご希望の方には、日中、居室で休まれたりTV鑑賞をして頂いている。夜間巡回時には近くに居る事を伝え安心して頂き、程よい空調で安眠できる様支援している。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	処方内容は職員全員が把握できる様往診記録に詳細を記録し薬の効能や副作用も学んでいる。減薬の提案もできている。Wチェックの徹底にて服薬事故は起きていない。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬局の管理も良くできており職員も入居者様の内服薬に関しては周知できている。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々、様々なタイプ、パターンがある為全ての方の充実は困難であるがその方がホームで生きがいを感じて下さる様、力を引き出す努力は良くやっている。	良くやって下さっている。外出や散歩の様子の写真付きのお便りで確認している。いつも楽しそうな生き生きした表情をしている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	少人数でのドライブではあるが、イルミネーション見学には地域の支援チームと、出掛けることが出来た。花見にはよく出かけている方である。ご家族との外出も増えた。	日常的にその日の希望に沿っての外出支援は、その日が内科、歯科等の往診日であったり困難な時もある。ご本人が一番希望する外出は「ご自宅へ帰ること」である為、達成が難しい場合もある。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	購買意欲の強い方に限られてしまっているが日用品の買物は一緒に行っている。小銭を用意して自販機で買い物している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様とお電話を希望される方には随時掛けて頂き安心して頂いている。文通をしておられる方の切手購入投函等の支援をしている			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている。	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歩行不安定な方には居室のレイアウトを変えたり簡易手摺を設置し、一人でも安全に移動できる様工夫している。共用空間はソファで寛げる様に設置している。	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価の通り。	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内での生活を楽しく頂く為にご希望をお聞きし可能な限り叶うよう努めている。唯一、自宅で暮らしたいという願いについての代替策が講じられない。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	友人関係は殆どの方が希薄であるが暮らしの習慣や特徴については出来るだけ把握し、書道を生かした支援等、ご本人の特徴を大切にしている			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康観察に注力している。体調変化がある場合は早期に医療機関へ相談している。転倒予防の為に居室環境レイアウトを随時見直している。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充分できていると思っているが、入居者様の重度化が進み医療面で不足していると感じることも有る。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩の習慣のあった方には雨天以外、出来るだけお連れしている。昼寝の習慣のあった方には昼夜逆転にならない様、時間を決めて休んで頂いている			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	趣味等、継続できる様に寄り添って努力している。馴染みの食器の利用や仏壇等も持ち込んで頂き、本人にとってできる範囲で生活の継続と感じて頂ける様努めている		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	すべてを持ち込むことは現実的に難しい。アルバムや仏壇、家具の一部程度である。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑥. あまりできていない D. ほとんどできていない	法事や冠婚葬祭への支援、親戚との集まりにも積極的に参加頂いてはいるが、同時に、感染症対策もお願いしている。	ご本人の意向、希望だけで戸外や、催事に参加する事は困難であり、ご家族の意向を優先しなければならぬ点が多いと思われる。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自身の役割や楽しみをケアプランに入れ実践している。職員からの感謝や励ましの効果は大きい為積極的に感謝をお伝えするように決めている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う入居者様同士の会話の様子は日常よく見られている。家事や掃除等の活動もその方に合った支援ができ、生き生きとしている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割が持ててやりがいを感じて下さることで、ここに居て楽しい、幸せ、と言って下さる入居者様は多数いらっしゃる。役割が持てない重度の方に対する支援も心がけている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑥. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との関わりは職員との買物や、管理者と営業活動に同行することで関わる事が出来ているが頻度は少ない。	職員や家族の支援が無ければ難しい課題であるが、左記記述の様に出来る事を増やし実施して行きたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	⑥. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員とは良い関係性をもって安心して生活できている事は感じられる。ご家族や外部の方の訪問時に入居者様の表情の明るさ豊かさに感心したとのお言葉を頂いた。	細かい課題はあるも全体的にはここに住んで下さることで自宅での生活以上のメリハリのある生活や友人が新たにできる点、栄養管理や水分、健康管理が成される点等より良い日々が送れている。	⑥. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族のご意見に「本当に良いグループホームを選んでと思っています」とのご意見を多数いただき職員の励みになっている。

目 標 達 成 計 画

事業所名 愛の家グループホーム横浜菅田

作成日 2026年 1 月 27 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	9	「重度化や終末期に向けた方針の共有と支援」について本人への伝え方が分からない。	延命について医療関係者に協力を得て、ご家族へ研修と情報提供をする。	次回の運営推進会議にて資料を作成し研修会を行う。不参加者には資料を送付する。	6ヶ月
2	9	入居1年前後のご家族には延命について取り交わしていなかった。	延命がどのようなものかを知った上で、緊急時のために延命の是非を書面で準備する。	延命の項目について実施するかしないかのACPの記録を往診医に協力頂き全員分更新する	6ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。